

平成 29 年度 森林環境保全基金事業 実施箇所調書

① 荒廃森林再生事業

森林環境保全基金事業実施箇所調書

| | | 実施年度 | H29年度 | |
|------|----------------|-------------|--------|--|
| 事業名 | 荒廃森林再生事業 | | 事業主体 | 峡北森林組合 |
| 箇所名 | 葦崎市旭町上條北割甘利山地内 | | 事業内容 | 間伐 |
| 事業概要 | 樹種 | ヒノキ | 事業の必要性 | 当箇所は、間伐が適切に行われなかったため、林内が暗く、下層植生が見られない不健全な森林であった。このため、本事業により間伐を実施し、樹木の健全な成長に必要な空間の確保と、適度な陽光を林床に入れて、下層植生の回復を促し、針広混交林へと誘導を図る。 |
| | 林齢 | 50年生 | | |
| | 実施面積 | 5.77 ha | | |
| | 作業道延長 | | | |
| | 事業費 | 1,570,997 円 | | |

【事業実施後の効果】

- ・混み合っていた林内に空間ができ、多くの陽光が林床に届くようになった。
- ・今後は下層植生の回復が進み、健全な針広混交林への移行が期待できる。

【着工前】



【完成】



事業の実施状況

森林環境保全基金事業実施箇所調書

| | | 実施年度 | H29年度 | |
|------|--------------|---------|------------|--|
| 事業名 | 荒廃森林再生事業 | | 事業主体 | 中央森林組合 |
| 箇所名 | 南アルプス市高尾大越地内 | | 事業内容 | 間伐、獣害防除 |
| 事業概要 | 樹種 | ヒノキ | 事業の 必要性 | 当箇所は、間伐が適切に行われなかったため、林内が暗く、下層植生が見られない不健全な森林であった。このため、本事業により間伐を実施し、樹木の健全な成長に必要な空間の確保と、適度な陽光を林床に入れて、下層植生の回復を促し、針広混交林へと誘導を図る。 |
| | 林齢 | 30年生 | | |
| | 実施面積 | 0.17 ha | | |
| | 作業道延長 | | | |
| 事業費 | 105,626 円 | | | |

【事業実施後の効果】

- ・混み合っていた林内に空間ができ、多くの陽光が林床に届くようになった。
- ・今後は下層植生の回復が進み、健全な針広混交林への移行が期待できる。
- ・獣害防除が施工され、樹木の健全な成長が期待できる。

【着工前】



【完成】



事業の実施状況

森林環境保全基金事業実施箇所調書

| | | | | |
|------|--------------|---------|--------|--|
| | | 実施年度 | H29年度 | |
| 事業名 | 荒廃森林再生事業 | | 事業主体 | 中央森林組合 |
| 箇所名 | 南アルプス市高尾中道地内 | | 事業内容 | 間伐、獣害防除 |
| 事業概要 | 樹種 | ヒノキ | 事業の必要性 | 当箇所は、間伐が適切に行われなかったため、林内が暗く、下層植生が見られない不健全な森林であった。このため、本事業により間伐を実施し、樹木の健全な成長に必要な空間の確保と、適度な陽光を林床に入れて、下層植生の回復を促し、針広混交林へと誘導を図る。 |
| | 林齢 | 50年生 | | |
| | 実施面積 | 1.52 ha | | |
| | 作業道延長 | | | |
| 事業費 | 944,434 円 | | | |

【事業実施後の効果】

- ・混み合っていた林内に空間ができ、多くの陽光が林床に届くようになった。
- ・今後は下層植生の回復が進み、健全な針広混交林への移行が期待できる。
- ・獣害防除が施工され、樹木の健全な成長が期待できる。

事業の実

【着工前】



【完成】



施状況

森林環境保全基金事業実施箇所調書

| | | 実施年度 | H29年度 | |
|------|--------------|---------|--------|--|
| 事業名 | 荒廃森林再生事業 | | 事業主体 | 峡北森林組合 |
| 箇所名 | 北杜市大泉町谷戸小坂地内 | | 事業内容 | 間伐、獣害防除 |
| 事業概要 | 樹種 | ヒノキ | 事業の必要性 | 当箇所は、間伐が適切に行われなかったため、林内が暗く、下層植生が見られない不健全な森林であった。このため、本事業により間伐を実施し、樹木の健全な成長に必要な空間の確保と、適度な陽光を林床に入れて、下層植生の回復を促し、針広混交林へと誘導を図る。 |
| | 林齢 | 31年生 | | |
| | 実施面積 | 0.62 ha | | |
| | 作業道延長 | | | |
| 事業費 | 436,356 円 | | | |

【事業実施後の効果】

- ・混み合っていた林内に空間ができ、多くの陽光が林床に届くようになった。
- ・今後は下層植生の回復が進み、健全な針広混交林への移行が期待できる。
- ・獣害防除が施工され、樹木の健全な成長が期待できる。

【着工前】



【完成】



事業の実施状況

森林環境保全基金事業実施箇所調査書

| | | 実施年度 | H29年度 |
|------|------------|---------|--|
| 事業名 | 荒廃森林再生事業 | | 事業主体 中央森林組合 |
| 箇所名 | 甲斐市下福沢大川地内 | | 事業内容 間伐、獣害防除 |
| 事業概要 | 樹種 | ヒノキ | 事業の必要性 当箇所は、間伐が適切に行われなかったため、林内が暗く、下層植生が見られない不健全な森林であった。このため、本事業により間伐を実施し、樹木の健全な成長に必要な空間の確保と、適度な陽光を林床に入れて、下層植生の回復を促し、針広混交林へと誘導を図る。 |
| | 林齢 | 53年生 | |
| | 実施面積 | 0.45 ha | |
| | 作業道延長 | | |
| 事業費 | 272,446 円 | | |

【事業実施後の効果】

- ・混み合っていた林内に空間ができ、多くの陽光が林床に届くようになった。
- ・今後は下層植生の回復が進み、健全な針広混交林への移行が期待できる。
- ・獣害防除が施工され、樹木の健全な成長が期待できる。

【着工前】





【完成】





事業の実施状況



森林環境保全基金事業実施箇所調書

| | | 実施年度 | H29年度 | |
|---------|---|---------|--------|---|
| 事業名 | 荒廃森林再整備事業 | | 事業主体 | 峡東森林組合 |
| 箇所名 | 山梨市 三富下萩原 地内 | | 事業内容 | 間伐、獣害防除 |
| 事業概要 | 樹種 | ヒノキ | 事業の必要性 | 当箇所は、植栽後の施業が適切に行われなかったため、立木が混みあった薄暗い林分であった。また、地形が急峻なため、所々で林床部の土壌が流亡した不健全な状態であった。 このため、本事業により間伐を実施し、下層植生の回復を促し、安定した森林への転換を図る。 |
| | 林齢 | 68年生 | | |
| | 実施面積 | 1.44 ha | | |
| | 作業道延長 | - | | |
| 事業費 | 893,668 円 | | | |
| 事業の実施状況 | 【事業実施後の効果】 | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・混み合っていた林内にすっきりとした空間ができ、明るくなった。 ・今後は下層植生の回復が進み、健全な針広混交林への移行が期待できる。 ・獣害防除が施工され、樹木の健全な成長が期待できる。 | | | |
| 事業の実施状況 | 【着工前】 | | | |
| |  | | | |
| 事業の実施状況 | 【完成】 | | | |
| |  | | | |

森林環境保全基金事業実施箇所調書

| 実施年度 | | | H29年度 | |
|---------|---|---------|--------|---|
| 事業名 | 荒廃森林再整備事業 | | 事業主体 | 中央森林組合 |
| 箇所名 | 笛吹市御坂町藤野木 地内 | | 事業内容 | 間伐、獣害防除 |
| 事業概要 | 樹種 | ヒノキ | 事業の必要性 | 当箇所は、植栽後の施業が適切に行われなかったため、立木が混みあった薄暗い林分であった。また、地形が急峻なため、所々で林床部の土壌が流亡した不健全な状態であった。 このため、本事業により間伐を実施し、下層植生の回復を促し、安定した森林への転換を図る。 |
| | 林齢 | 42年生 | | |
| | 実施面積 | 6.06 ha | | |
| | 作業道延長 | - | | |
| 事業費 | 4,130,265 円 | | | |
| 事業の実施状況 | 【事業実施後の効果】 | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・混み合っていた林内にすっきりとした空間ができ、明るくなった。 ・今後は下層植生の回復が進み、健全な針広混交林への移行が期待できる。 ・獣害防除が施工され、樹木の健全な成長が期待できる。 | | | |
| 事業の実施状況 | 【着工前】 | | | |
| |  | | | |
| 事業の実施状況 | 【完成】 | | | |
| |  | | | |



森林環境保全基金事業実施箇所調書

| 実施年度 | | | H29年度 | |
|---------|---|---------|--------|---|
| 事業名 | 荒廃森林再整備事業 | | 事業主体 | 中央森林組合 |
| 箇所名 | 笛吹市八代町竹居 地内 | | 事業内容 | 間伐、獣害防除 |
| 事業概要 | 樹種 | ヒノキ | 事業の必要性 | 当箇所は、植栽後の施業が適切に行われなかったため、立木が混みあった薄暗い林分であった。また、地形が急峻なため、所々で林床部の土壌が流亡した不健全な状態であった。 このため、本事業により間伐を実施し、下層植生の回復を促し、安定した森林への転換を図る。 |
| | 林齢 | 40年生 | | |
| | 実施面積 | 2.15 ha | | |
| | 作業道延長 | - | | |
| 事業費 | 1,518,811 円 | | | |
| 事業の実施状況 | 【事業実施後の効果】 | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・混み合っていた林内にすっきりとした空間ができ、明るくなった。 ・今後は下層植生の回復が進み、健全な針広混交林への移行が期待できる。 ・獣害防除が施工され、樹木の健全な成長が期待できる。 | | | |
| 事業の実施状況 | 【着工前】 | | | |
| |  | | | |
| 事業の実施状況 | 【完成】 | | | |
| |  | | | |

森林環境保全基金事業実施箇所調書

| 実施年度 | | | H29年度 | |
|---------|---|---------|--------|---|
| 事業名 | 荒廃森林再整備事業 | | 事業主体 | 峡東森林組合 |
| 箇所名 | 甲州市 大和町初鹿野 地内 | | 事業内容 | 間伐、獣害防除 |
| 事業概要 | 樹種 | ヒノキ | 事業の必要性 | 当箇所は、植栽後の施業が適切に行われなかったため、立木が混みあった薄暗い林分であった。また、地形が急峻なため、所々で林床部の土壌が流亡した不健全な状態であった。 このため、本事業により間伐を実施し、下層植生の回復を促し、安定した森林への転換を図る。 |
| | 林齢 | 30年生 | | |
| | 実施面積 | 0.72 ha | | |
| | 作業道延長 | - | | |
| 事業費 | 569,557 円 | | | |
| 事業の実施状況 | 【事業実施後の効果】 | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・混み合っていた林内にすっきりとした空間ができ、明るくなった。 ・今後は下層植生の回復が進み、健全な針広混交林への移行が期待できる。 ・獣害防除が施工され、樹木の健全な成長が期待できる。 | | | |
| 事業の実施状況 | 【着工前】 | | | |
| |  | | | |
| 事業の実施状況 | 【完成】 | | | |
| |  | | | |

森林環境保全基金事業実施箇所調書

| 実施年度 | | | H29年度 | |
|---------|---|---------|--------|---|
| 事業名 | 荒廃森林再整備事業 | | 事業主体 | 峡東森林組合 |
| 箇所名 | 甲州市 大和町鶴瀬 地内 | | 事業内容 | 間伐、獣害防除 |
| 事業概要 | 樹種 | ヒノキ | 事業の必要性 | 当箇所は、植栽後の施業が適切に行われなかったため、立木が混みあった薄暗い林分であった。また、地形が急峻なため、所々で林床部の土壌が流亡した不健全な状態であった。 このため、本事業により間伐を実施し、下層植生の回復を促し、安定した森林への転換を図る。 |
| | 林齢 | 17年生 | | |
| | 実施面積 | 1.85 ha | | |
| | 作業道延長 | - | | |
| 事業費 | 1,355,120 円 | | | |
| 事業の実施状況 | 【事業実施後の効果】 | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・混み合っていた林内にすっきりとした空間ができ、明るくなった。 ・今後は下層植生の回復が進み、健全な針広混交林への移行が期待できる。 ・獣害防除が施工され、樹木の健全な成長が期待できる。 | | | |
| 事業の実施状況 | 【着工前】 | | | |
| |  | | | |
| 事業の実施状況 | 【完成】 | | | |
| |  | | | |

森林環境保全基金事業実施箇所調書

| | | 実施年度 | H29年度 |
|------|-------------|-----------|---|
| 事業名 | 荒廃森林再整備事業 | 事業主体 | 身延町森林組合 |
| 箇所名 | 南巨摩郡身延町梅平地内 | 事業内容 | 間伐 |
| 事業概要 | 樹種 | スギ | 事業の性 当箇所は、植栽後に間伐等の施業が適切に行われなかったため、成長の悪い立木が混みあい、昼間でも薄暗いような状態であった。 このため、本事業により間伐を実施し、下層植生の回復を促し、針広混交林への転換を図る。 |
| | 林齢 | 59年生 | |
| | 実施面積 | 2.46 ha | |
| | 作業道延長 | — | |
| | 事業費 | 685,506 円 | |

【事業実施後の効果】

- ・混み合っていた林内にすっきりとした空間ができ、明るくなった。
- ・下層植生による林床部の被覆により、森林の持つ多様な公益的機能の発揮が期待できる。

【着工前】



【完成】



事業の実施状況

森林環境保全基金事業実施箇所調書

| | | | | |
|------|-------------|-----------|--------|---|
| | | 実施年度 | H29年度 | |
| 事業名 | 荒廃森林再整備事業 | | 事業主体 | 峡南森林組合 |
| 箇所名 | 南巨摩郡身延町大塩地内 | | 事業内容 | 間伐 |
| 事業概要 | 樹種 | ヒノキ | 事業の必要性 | 当箇所は、植栽後に間伐等の施業が適切に行われなかったため、成長の悪い立木が混みあい、昼間でも薄暗いような状態であった。 このため、本事業により間伐を実施し、下層植生の回復を促し、針広混交林への転換を図る。 |
| | 林齢 | 56年生 | | |
| | 実施面積 | 1.31 ha | | |
| | 作業道延長 | — | | |
| | 事業費 | 365,045 円 | | |

【事業実施後の効果】

- ・混み合っていた林内にすっきりとした空間ができ、明るくなった。
- ・下層植生による林床部の被覆により、森林の持つ多様な公益的機能の発揮が期待できる。

【着工前】



事業の実

【完成】



施状況

森林環境保全基金事業実施箇所調書

| | | 実施年度 | H29年度 | |
|------|-------------|-----------|--------|---|
| 事業名 | 荒廃森林再整備事業 | | 事業主体 | 南部町森林組合 |
| 箇所名 | 南巨摩郡南部町万沢地内 | | 事業内容 | 間伐 |
| 事業概要 | 樹種 | スギ・ヒノキ | 事業の必要性 | 当箇所は、植栽後に間伐等の施業が適切に行われなかったため、成長の悪い立木が混みあい、昼間でも薄暗いような状態であった。 このため、本事業により間伐を実施し、下層植生の回復を促し、針広混交林への転換を図る。 |
| | 林齢 | 60年生 | | |
| | 実施面積 | 0.55 ha | | |
| | 作業道延長 | — | | |
| | 事業費 | 153,263 円 | | |

【事業実施後の効果】

- ・混み合っていた林内にすっきりとした空間ができ、明るくなった。
- ・下層植生による林床部の被覆により、森林の持つ多様な公益的機能の発揮が期待できる。

事業の実

【着工前】



【完成】



施状況



森林環境保全基金事業実施箇所調書

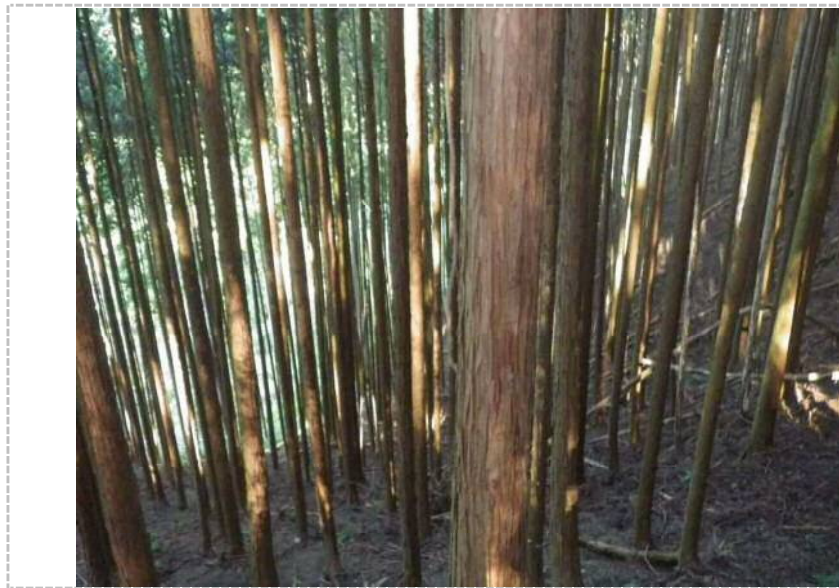
| | | | | |
|------|-------------|-----------|--------|---|
| | | 実施年度 | H29年度 | |
| 事業名 | 荒廃森林再整備事業 | | 事業主体 | 南部町森林組合 |
| 箇所名 | 南巨摩郡南部町万沢地内 | | 事業内容 | 間伐 |
| 事業概要 | 樹種 | スギ・ヒノキ | 事業の必要性 | 当箇所は、植栽後に間伐等の施業が適切に行われなかったため、成長の悪い立木が混みあい、昼間でも薄暗いような状態であった。 このため、本事業により間伐を実施し、下層植生の回復を促し、針広混交林への転換を図る。 |
| | 林齢 | 60年生 | | |
| | 実施面積 | 2.65 ha | | |
| | 作業道延長 | — | | |
| | 事業費 | 738,451 円 | | |

【事業実施後の効果】

- ・混み合っていた林内にすっきりとした空間ができ、明るくなった。
- ・下層植生による林床部の被覆により、森林の持つ多様な公益的機能の発揮が期待できる。

事業の実

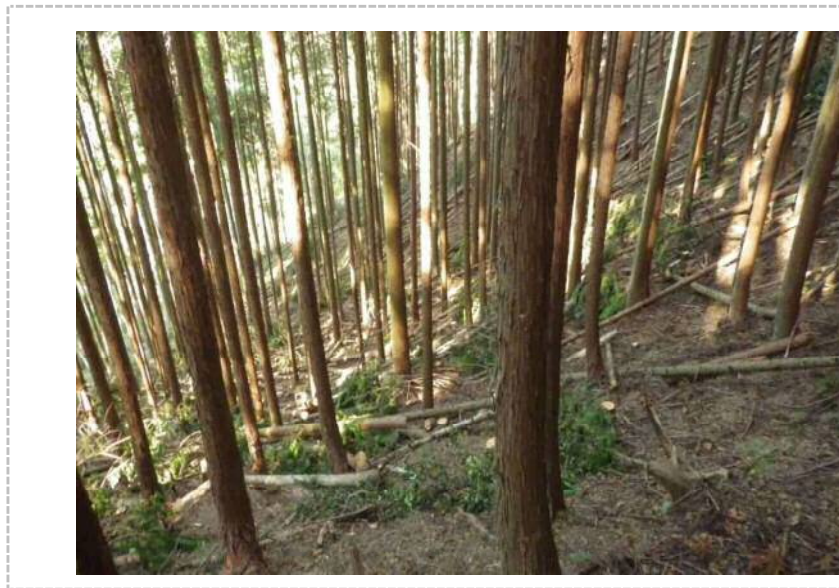
【着工前】



【完成】



施状況



森林環境保全基金事業実施箇所調書

| | | | | |
|------|-------------|-------------|--------|---|
| | | 実施年度 | H29年度 | |
| 事業名 | 荒廃森林再整備事業 | | 事業主体 | 南部町森林組合 |
| 箇所名 | 南巨摩郡南部町万沢地内 | | 事業内容 | 間伐 |
| 事業概要 | 樹種 | スギ・ヒノキ | 事業の必要性 | 当箇所は、植栽後に間伐等の施業が適切に行われなかったため、成長の悪い立木が混みあい、昼間でも薄暗いような状態であった。 このため、本事業により間伐を実施し、下層植生の回復を促し、針広混交林への転換を図る。 |
| | 林齢 | 54年生 | | |
| | 実施面積 | 5.25 ha | | |
| | 作業道延長 | — | | |
| | 事業費 | 1,462,970 円 | | |

【事業実施後の効果】

- ・混み合っていた林内にすっきりとした空間ができ、明るくなった。
- ・下層植生による林床部の被覆により、森林の持つ多様な公益的機能の発揮が期待できる。

事業の実

【着工前】



【完成】

施状況

